

報告書 給与と支給特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
----	--------	--------	--------

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

令和 年 月 日提出	板倉町長 殿	(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地	〒										特別徴収義務者 指定番号			※市町村ごとに 異なります			
	フリガナ												宛名番号							
	氏名又は名称												担 連 絡 者 先	所属						
	個人番号 又は法人番号													氏名						
																		電話	内線()	
給 与 所 得 者	フリガナ											異 動 の 事 由 <input type="checkbox"/> 1. 退職 <input type="checkbox"/> 2. 転勤 <input type="checkbox"/> 3. 休職・長期欠勤 <input type="checkbox"/> 4. 死亡 <input type="checkbox"/> 5. 支払少額・不定期 <input type="checkbox"/> 6. 合併・解散 <input type="checkbox"/> 7. その他 (事由・理由)	異動後の未徴収 税額の徴収方法							
	氏名	[旧姓]											特別徴収税額 (年税額)	徴収済額	未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	<input type="checkbox"/> 1. 特別徴収継続 <input type="checkbox"/> 2. 一括徴収 (1月以降は必須) <input type="checkbox"/> 3. 普通徴収			
	生年月日	年 月 日												月 月	年 月 日					
	個人番号													月 月	年 月 日					
	受給者番号													月 月	年 月 日					
	1月1日 現在の住所													月 月	年 月 日					
	異動後の住所													月 月	年 月 日					

1. 特別徴収継続の場合															新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を			
新 し い 勤 務 先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	新規										法人番号					<input type="checkbox"/> 月分 (翌月10日納入期限分) から	
	所在地	〒										担当者 連絡先	所属 氏名 電話					徴収し、納入するよう連絡済みです。
	フリガナ																	受給者番号
	氏名 又は名称																	納付書の要否 (新規の場合)

2. 一括徴収の場合															左記の一括徴収した税額は、			
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため											徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	<input type="checkbox"/> 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。				
												月 日	円					

3. 普通徴収の場合															※市町村記入欄			
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため																	

御注意
4 3 2 1
黒のボールペン又はペンで記載してください。
「宛番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛番号を記載してください。
給与の支払を受けなくなった者が、新しい勤務先において特別徴収の継続を希望する場合には、「異動後の未徴収税額の徴収方法」欄の枠内に「1」と記入するとともに、「1.特別徴収継続の場合」欄に必要事項を記載してください。
一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。